36 埼玉医科大学国際医療センター

JCEP
Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training
卒後臨床研修評価機構
認定病院

病院の概要

- **医師数（研修医を除く）**292 名（うち指導医数　132 名）
- **研修医数**　1 年目　5 名　2 年目　12 名
- **研修医の主な出身大学**　埼玉医科大学・山形大学・山梨大学・金沢大学・ハンガリー国立デブレツェン大学
- **診療科**　脳脊髄腫瘍科　小児腫瘍科　小児外科　造血器腫瘍科　婦人科腫瘍科　泌尿器腫瘍科　乳腺腫瘍科　皮膚腫瘍科　骨軟部組織腫瘍科　頭頸部腫瘍科　形成外科　原発不明・希少がん科　支持医療科　精神腫瘍科　放射線腫瘍科　病理診断科　消化器内科　消化器外科　呼吸器内科　呼吸器外科　心臓内科　不整脈科　心臓血管外科　小児心臓外科　小児心臓科　心臓リハビリテーション科　救命救急科　総合診療地域医療科　脳卒中内科　脳卒中外科　脳血管内治療科　画像診断科　核医学科　運動呼吸器リハビリテーション科　麻酔科　集中治療科
- **1 日平均外来患者数**　734.6 名　● **1 日平均入院患者数**　660.1 名
- **主な認定施設**　JCI 認定施設、日本医療機能評価機構認定病院、心臓移植実施施設、がん診療連携拠点病院、埼玉県災害拠点病院、災害派遣医療チーム埼玉 DMAT 指定病院　他

研修プログラムの特色

当院のプログラムの最大の魅力は大学病院と市中病院の「良いとこどり」ができることです。埼玉医科大学病院および埼玉医科大学総合医療センターのほか、11 の協力型臨床研修病院で研修をすることができ、将来ジェネラルとしても、エキスパートとしても医療現場で活躍できるよう指導を行っています。

○ 3 病院自由選択プログラム（定員 12）：到達目標の達成を念頭に置きながら研修医が自由に診療科を選択することができる、もっとも自由度が高いプログラムです。

○特設外科系プログラム（定員 2）：多彩な症例を通じて多くの手術症例を経験し、手技を積極的に学び、適切な判断ができる外科系医師を育成することを第 1 目標とするプログラムです。最短期間で外科専門医を取得できるように調整することもできます。

○研究マインド育成自由選択プログラム（定員 2）：臨床研修と大学院を同時期に学べるプログラムで、学位を卒後 4 年目、もしくは 5 年目終了時に取得できるプログラムです。研修開始時には大学院の入学試験に合格しておく必要があります。

プログラム　例　埼玉医科大学 3 病院自由選択プログラム（募集定員 12 人）

	1 ～ 4 週	5 ～ 8 週	9 ～ 12 週	13 ～ 16 週	17 ～ 20 週	21 ～ 24 週	25 ～ 28 週	29 ～ 32 週	33 ～ 36 週	37 ～ 40 週	41 ～ 44 週	45 ～ 48 週	49 ～ 52 週
1 年目	導入	内科						救急			産婦人科	小児科	外科
2 年目	精神科	自由選択科			地域医療			自由選択科					

○導入：当院でオリエンテーションを兼ねて研修を行う。　○内科：24 週以上の研修とする。　○救急：12 週以上の研修とする。麻酔科 4 週（上限）、救急 8 週の組み合わせ研修も可能とする。　○外科、産婦人科、小児科、精神科：4 週以上の研修とする。　○地域医療：8 週以上（一般外来 4 週含む）の研修とする。
○自由選択：当院並びに協力型臨床研修病院、臨床研修協力施設より選択できる。
○ 2 年次の最後の 4 週は当院で研修とする。　○臨床研修協力施設での研修は 2 年次以降とする。　○ 2 年間の研修期間のうち、当院での研修は 52 週以上とする。なお、地域医療や保健・医療行政での研修期間 12 週を上限に、当院での研修と見做すものとする。
○その他　埼玉医科大学国際医療センター特設外科系プログラム（定員 2 名）　埼玉医科大学国際医療センター研究マインド育成自由選択プログラム（定員 2 名）

研修医の処遇

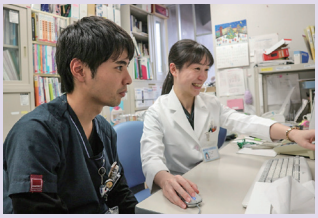
給　与	基本給 25 万円 / 月
諸 手 当	日当直手当・時間外手当
保　険	健康保険：日本私立学校振興・共済事業団、年金：日本私立学校振興・共済事業団、雇用保険：加入、労災保険：加入、医師賠償保険：個人加入
勤務時間	8 時 30 分～ 17 時 30 分
当　直	あり :4 回 / 月（診療科により、多少異なります）
休　暇	9 回 / 月（変形労働時間制）。有給休暇（1 年次 :10 日、2 年次 :11 日）
宿　舎	あり（月額 2 万円、光熱水費、駐車場代、リネンサービス込）
そ の 他	白衣貸与（クリーニングは病院負担）、研修医室あり

主な臨床研修協力病院 協力施設

【協力型臨床研修病院】
- 相澤病院
- 国立病院機構埼玉病院
- さいたま市立病院
- 熊谷総合病院
- 新久喜総合病院
- 行田総合病院
- 西埼玉中央病院
- 小川赤十字病院
- 足利赤十字病院
- 横浜市立市民病院
- 立川綜合病院

当院の魅力

専門研修に連動した初期研修



○症例の質・量ともに抜群の研修環境

埼玉県全域を範囲とし、がん、心臓病・脳卒中に対する高度専門医療に特化し、かつ高度の救命救急医療を提供しています。埼玉西部地区の地域医療の最後の砦を目指していますので、大学病院でありながら地域医療も担っています。このため豊富な症例を経験することができます。

○国内屈指のスペシャリスト集団による指導が初期研修から受けられる

臨床能力の優れた医師が多数在籍しているため、初期研修のうちから一流の診療に携わることができます。また、7 領域（内科、外科、麻酔科、脳神経外科、放射線科、病理、救急）で専門研修基幹施設認定を受けており、初期研修から専門医取得を見越して研修することができます。

2019 年 9 月には本邦で初めて低侵襲手術ロボットシステム「センハンス・デジタル・ラパロスコピー・システム」を導入いたしました。

○すべての救急を短期間で効率よく診ることができる

当院は三次救急施設の認定を受けておりますが、すべての救急搬送を受け入れ、24 時間体制で治療にあたっています。

内科系、外科系共に国内屈指の症例数があり、世界に引けを取らない最先端医療が整っていることが最大のポイントです！

研修責任者から message

研修管理委員長
林　　健

当院は、がん、心臓病、脳卒中を含む救命救急の診療に特に力を入れており、全国屈指の症例数と高度医療の提供を行っております。ICU/HCU が 96 床あることからもわかるように、重症患者が多く、初期研修で特に重要な重症患者の全身管理を学ぶのに適した環境にあります。また、救急の応需率はほぼ 100% でして、断らない救急を経験して力をつけるのにぴったりです。

高度な医療を経験するとともに、多くの施設と協力して common disease を経験する場も十分確保しています。病院全体が研修医を育てて行こうという空気に満ちています。

国際水準の高度医療を提供する、いわば「世界を知る病院」です。若い時からこのような施設で研修することは、そのキャリアに必ず役に立つと思います。専門医取得からその先、さらに海外留学等まで見据えて育てていきます。当院に是非いらしてください。

先輩研修医から message

研修医 1 年目
渡邉　隆一

国際医療センターで、臨床実習を行った際に、研修医の意識、向上心の高さを見て、この環境で研修したらたくさんの刺激をもらえると思い、国際医療センターで研修することを決めました。また、先輩研修医から、レポート提出についてお伺いしたときに、指導医からの手厚い添削を見せていただき、教育環境としても優れていて、真剣に取り組めば知識もしっかりと身についていくと思い、研修医になる前に抱いていた、不安もなくなりました。

実際に研修をしていても、全国各地から、たくさんの医師が勤務しているので、幅広い知識や情報を得ることができます。また Speciality に特化している病院であるため、研修医のうちから各分野の全国トップクラスの医療を経験することができます。それにより、自分自身の学習意欲の刺激になります。また本学 3 病院を自由に選択でき、協力型臨床研修病院・臨床研修協力施設も豊富ですので、自分の考えで、自分の理想の研修をすることができます。ぜひ私たちと、充実した 2 年間を過ごしましょう。

女性医師支援コーナー

当院では、女性医師がキャリアを続けていける制度が充実しています。

医師の約 1/3 を女性が占める時代、その活躍を支援するため、産前・産後並びに育児休暇の取得後、一定の育児期間中は当直の免除や短時間勤務など柔軟に働くことが可能です。

また、院内託児所も整備されており、子供を預けながら臨床業務や研究に集中して取り組むことができます。

さらに、医師として働き続けたい女性をサポートする目的で女性医師就業継続支援窓口（医療人育成支援センター内）を設け、出産、育児、介護のために休業予定の医師に対して復職に必要な情報等の提供を行っています。

連絡先　**埼玉医科大学国際医療センター**

臨床研修センター

〒 350-1298　日高市山根 1397-1

TEL　042-984-0079（直通）　FAX　042-984-0594

E-mail　imckensh@saitama-med.ac.jp

URL　http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/kenshu/

アクセス　JR 川越線・八高線　高麗川駅（路線バス約 10 分）
東武越生線　東毛呂駅（路線バス約 15 分）

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

●病院見学は随時可能です。

臨床研修センターの HP より見学申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、見学希望日の 2 週間前までに臨床研修センターへ E-mail（添付）でお申し込みください。見学希望日 2 週間前を過ぎた場合は、臨床研修センターへ電話してください。